

1. 予算編成方針

基本方針（令和2年(2020年)9月16日 通知）

- 1 令和3年度は、「八王子ビジョン2022」計画期間の最終年度が翌年に控えていることから、令和4年度と一体的に24か月を通して事業展開を考え、1年次目に必要な経費を予算化すること。
- 2 新型コロナウイルス感染症による危機を乗り越え、「ポストコロナ時代」の「新たな日常」を構築するため、行政サービスのデジタル化やオンライン化、キャッシュレス化のほか、テレワークの障害となる書面規制、押印の必要性を再検討し、「新しい生活様式」に対応すること。
- 3 長期的に持続可能な財政運営を視野に入れ、長期ビジョンの策定と地域づくりに資する取組を予算化すること。
- 4 第9次行財政改革大綱に掲げた目的の達成に有効な取組を着実に反映すること。また、全ての任意的な既存事業については、将来的な人財減少を見据え、RPAやAIの導入など、最も効率的な手法の導入を図るとともに、エビデンスに基づき効果が説明できる事業のみを予算化すること。
- 5 国・東京都の最新情報を捕捉し、確実かつ効果的に財源として活用すること。さらに、中核市として、その権限を最大限活用し、独自の事業展開を図ること。